

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

# 個人投資家様向けIRセミナー資料

2023年8月29日(火)

丸三証券株式会社

(証券コード：8613)



# 本日のご説明内容

- ✚ 丸三証券について
- ✚ 経営概要
- ✚ 連結決算の状況
- ✚ 株主還元策・ESG・株式情報

## 丸三証券について

### 経営概要

### 連結決算の状況

### 株主還元策・ESG・株式情報

# 会社概要

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

商号等	丸三証券株式会社（証券コード：8613）
創業	1910（明治43）年1月
資本金	100億円
代表者	代表取締役社長 菊地 稔
本店所在地	東京都千代田区麹町三丁目3番6
時価総額	287億円
従業員数	1,098名
預り資産	1兆8,582億円
拠点網	29拠点
上場市場	東京証券取引所 プライム市場



※ 数値は、2023年3月末時点

# 証券業界における当社の位置

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

**丸三証券**

	証券コード	証券会社名	従業員数 (人)	営業収益 (億円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (億円)	預り資産 (億円)	時価総額 (億円)
大手	8604	野村HD	26,775	24,867	928	1,221,531	16,481
	8601	大和証券G	14,731	8,661	639	747,704	9,745
準 大手	8609	岡三証券G	3,358	666	5	68,582	1,089
	8616	東海東京FG	2,747	734	20	64,503	953
中 堅	<b>8613</b>	<b>丸三証券</b>	<b>1,098</b>	<b>149</b>	<b>8</b>	<b>18,582</b>	<b>287</b>
	8624	いちよし証券	976	167	8	19,081	244
	8707	岩井コスモ	766	197	36	19,260	335
	8708	アイザワ証券G	741	128	▲ 24	14,968	327
	8622	水戸証券	737	112	8	11,111	204
	8614	東洋証券	687	83	▲ 30	10,556	276
	8706	極東証券	234	43	12	3,720	194

出所：各社公表資料 及び Quickデータより

\* 対象は時価総額100億円以上のプライム市場上場証券会社（ネット専業証券会社以外）。従業員数順

\* 連結ベース

\* 従業員数、預り資産、時価総額は2023年3月末時点。営業収益、親会社株主に帰属する当期純利益は2023年3月期

\* 野村証券は米国会計基準

## ➤ 自主独立経営を100年以上続ける中堅証券

✓ 独立性を堅持し、独自の商品戦略を構築

・**「日本株に特化」した株式営業**

・**「良質なファンドの長期保有」を提案する投信営業**

】**二本の柱!!**

## ➤ 堅実経営で、投信に軸足を置いた収益構造

✓ 実質無借金

✓ 信託報酬による経費カバー率が高く、安定的な収益源を確保

## ➤ 対面営業に経営資源を集中

✓ 2022年7月、ネット証券部門を事業譲渡（マルサントレード及びコールセンターに係る事業）

✓ インターネットツールは**「MARUSAN-NET※」を活用**

※営業員のアドバイス付インターネット取引ツール

# 経営の基本的なスタンス

## ➤ 当社のこだわり

- ✓ お客様にご理解いただける商品を提供することで、お客様のために我々が  
できることを真摯に追及する  
**例) コストが不明瞭な仕組債は取り扱わず**
- ✓ 株式営業においては、自ら調査・分析した日本株の個別銘柄に特化し、  
調査・分析の行き届かない**外国株の個別銘柄の提案は行わない**
- ✓ 投資信託においては、人気があり販売しやすいファンドという視点ではなく、  
**その投資信託がお客様の資産形成に役立つか否かという観点**から、  
質の高いファンドを時機を捉えてご提案する姿勢を貫いている  
→「投信運用会社の販売代理店」ではなく、「**お客様の購買代理店**」になる
- ✓ 社員への教育研修を充実させ、人材の育成に注力している  
→ファイナンシャルプランナーの資格保有者数が全営業社員の約8割  
→**高度な専門性を確保し、質の高いアドバイスを提供**している

## 沿革 ～各時代のニーズに応じて先進的な取組を実施～

## ◆ 社名「丸三」と社章の「三重まる」の由来



[社章]

明治42年(1909年)12月東京・兜町で、それぞれ証券会社を営んでおりました親友三人が各一万円ずつ出し合って新たな証券会社をスタートさせました。

社名は資本金が三万円だったことにちなみ「丸三商店」としましたが、出資者、経営者も三人ずつだったことで「三」には縁の深いものでした。

昭和31年(1956年)団結心を象徴させるために社章を作成。株主、経営者、社員の三者が一体という意識を表す意味から「三重まる」となりました。

近年

ネット証券部門を事業譲渡

プライム市場へ移行

「お客様本位の業務運営への取組方針」

2012年

「株式投信純増3ヵ年計画」

1997年

オンライントレード  
サービスを開始現在の大手ネット証券に  
先駆けてサービスを開始

1986年

東京・大阪  
両証券取引所  
市場二部に上場中堅証券会社としては  
初となる上場

1944年

「丸三証券株式会社」  
に商号変更

1910年

「丸三多田岩吉商店」  
として営業開始

明治

大正

昭和

平成

令和



# 店舗ネットワーク ～地域密着型営業の拠点～

- 大手証券が出店していない地域にも店舗展開
- 設立後経過年数50年以上が19店舗

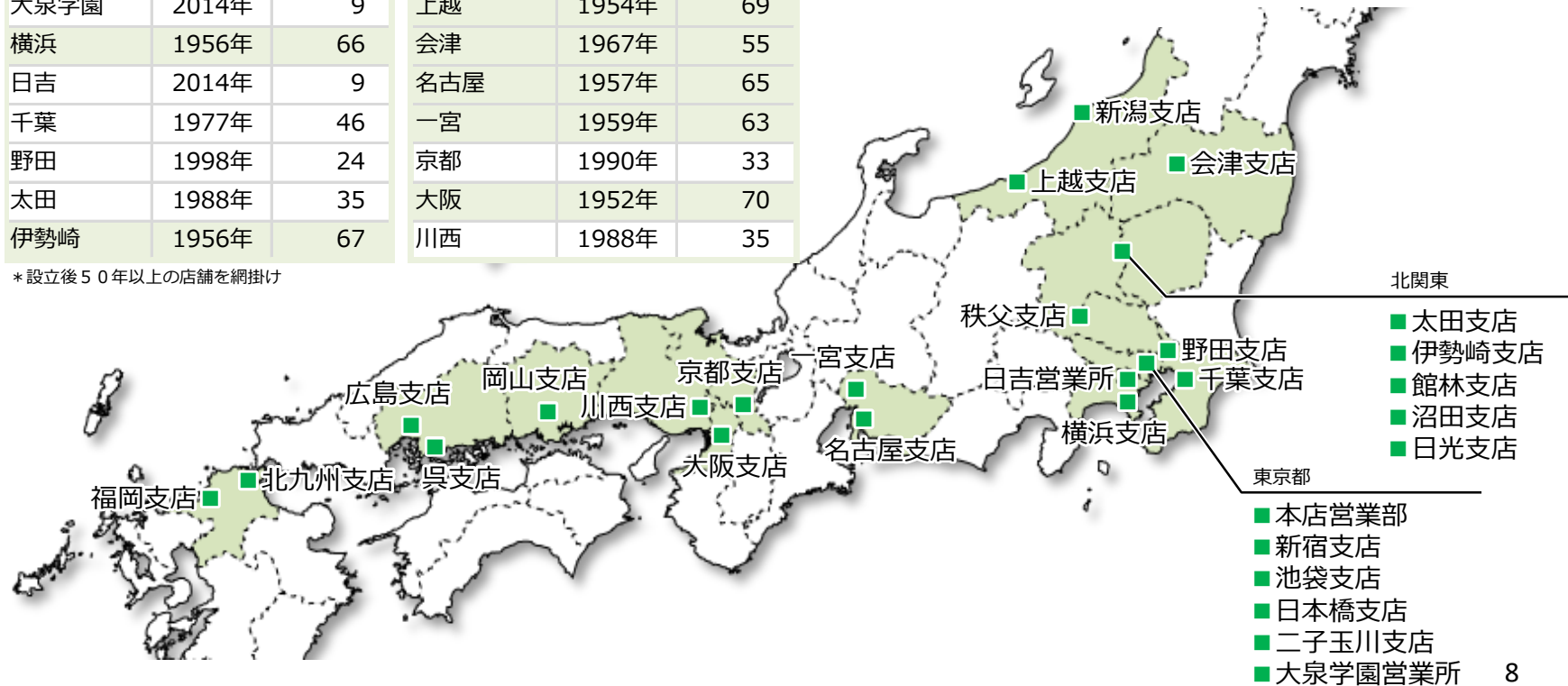
支店名	設立	経過年数
本店営業部	1910年	113
新宿	1972年	50
池袋	1960年	62
日本橋	1959年	64
二子玉川	1960年	63
大泉学園	2014年	9
横浜	1956年	66
日吉	2014年	9
千葉	1977年	46
野田	1998年	24
太田	1988年	35
伊勢崎	1956年	67

支店名	設立	経過年数
館林	1956年	66
沼田	1985年	38
日光	1986年	36
秩父	1948年	74
新潟	1958年	65
上越	1954年	69
会津	1967年	55
名古屋	1957年	65
一宮	1959年	63
京都	1990年	33
大阪	1952年	70
川西	1988年	35

支店名	設立	経過年数
岡山	1969年	53
広島	1960年	62
呉	1960年	62
福岡	1961年	62
北九州	1978年	45

2023年6月末時点

## 全29拠点



\* 設立後50年以上の店舗を網掛け

# MEMO

---

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

**丸三証券**

丸三証券について

経営概要

連結決算の状況

株主還元策・ESG・株式情報

## 経営方針 ～お客様本位の業務運営を遂行～

## 当社の社会的使命

中長期的、かつグローバルな資産運用を提案し、お客様の資産形成に貢献

売買手数料依存の収益構造から脱し、**残高連動報酬をベースにした収益構造を確立**する必要



**「株式投信純増3カ年計画」**

役職員の高度な専門性を確保することが必要



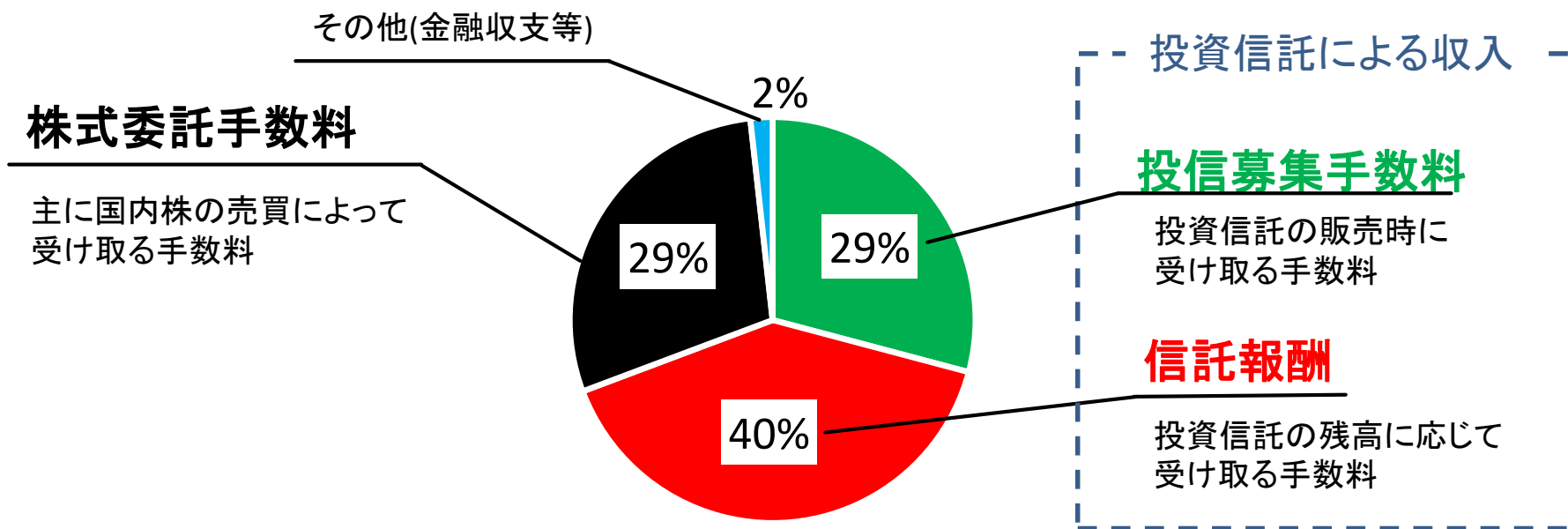
研修、資格取得支援の実施

これらの実現状況を確認するための**「3つのKPI」**

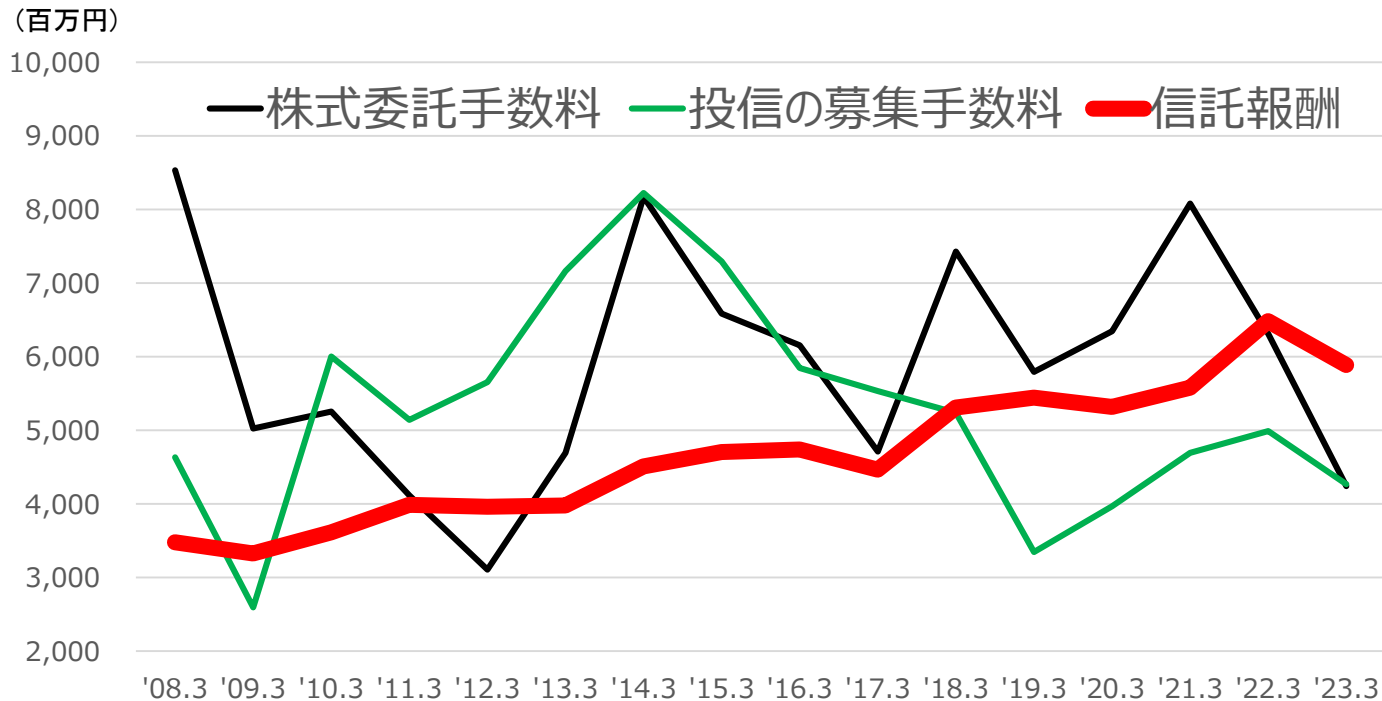
- ①「信託報酬の販売費・一般管理費カバー率」の上昇
- ②「お客様の株式投資信託の平均保有期間」の長期化
- ③「資格保有者数」の増加

## 収入の内訳 (2023年3月期)

- 投資信託による収入が7割を占める
- 信託報酬が最大の収益源(4割)



## 株式委託手数料、投信募集手数料、信託報酬の推移



## ○ 信託報酬

- 残高に連動
- 市況の影響少ない

## ○ 株式委託手数料

## ○ 投信募集手数料

- 株価・売買代金等の市況に連動
- 市況の影響大きい



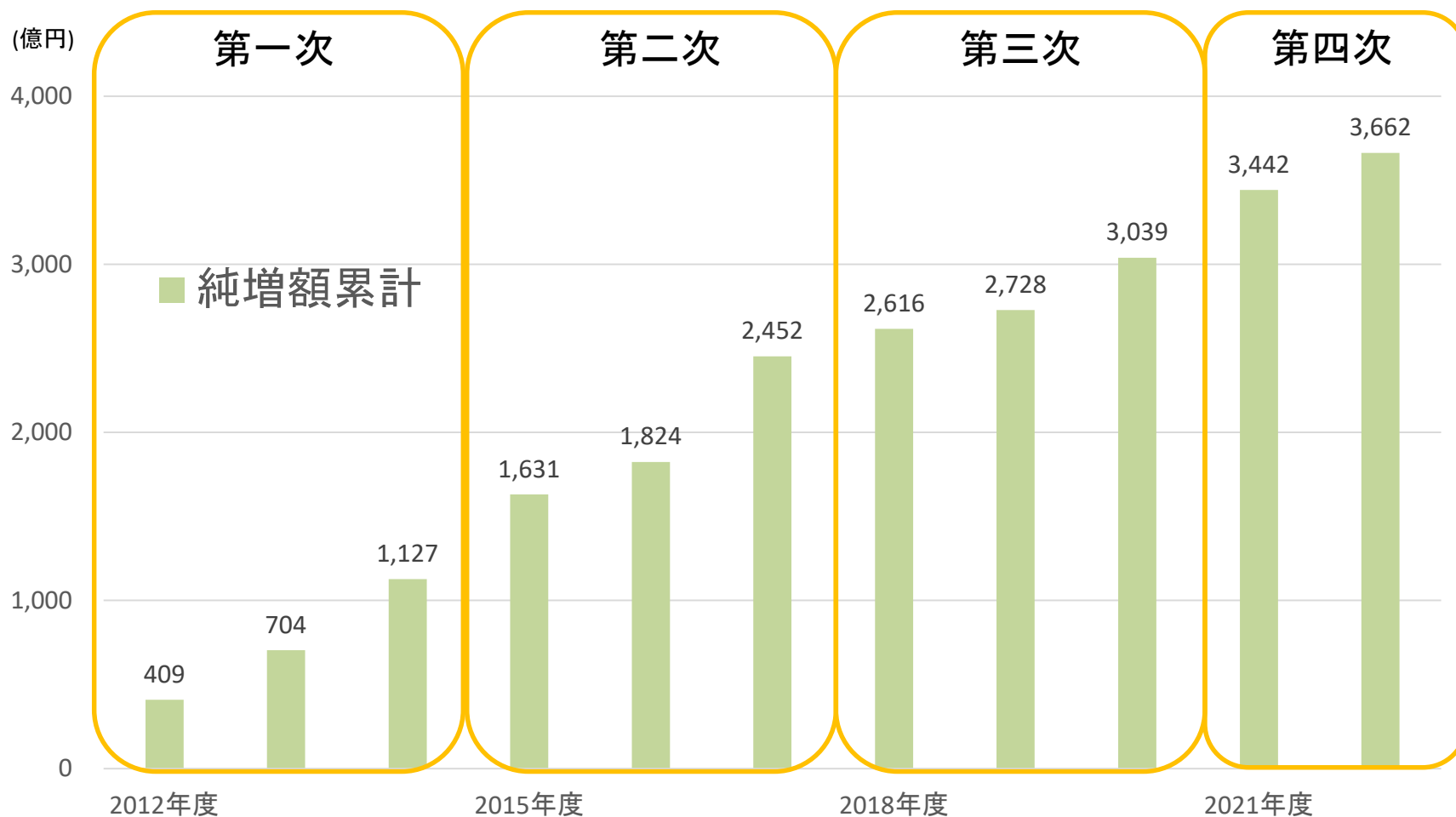
当面は投資信託の残高1兆円を目標とし、  
市況変動に左右されにくい強固な収益基盤の確立を目指す

# [投資信託] ～株式投信純増3ヵ年計画～

100年変わらぬ志  
～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



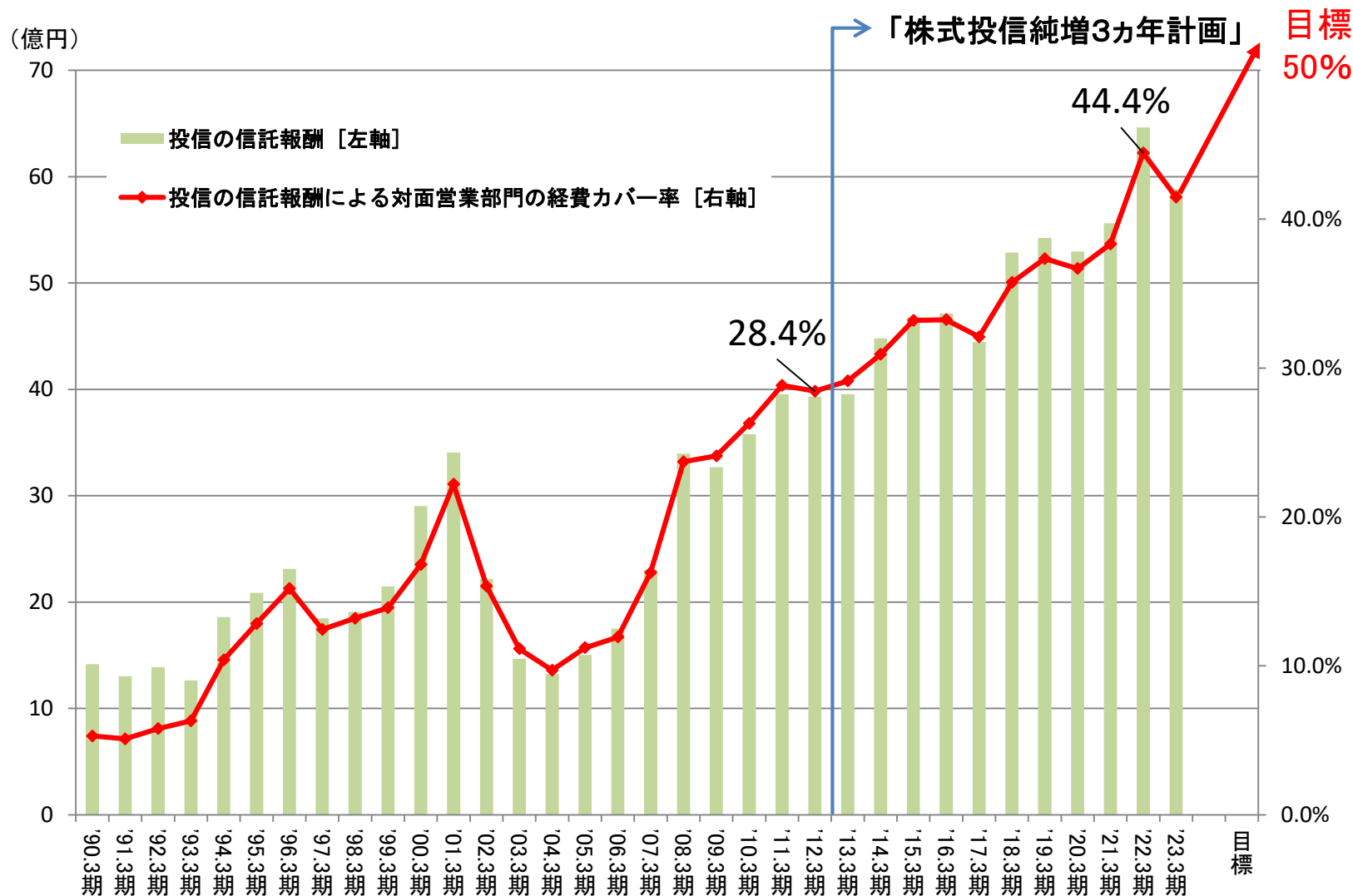
2012年より、株式投信純増3ヵ年計画を継続して実施



# [投資信託] ～投信の信託報酬と経費カバー率～



純増計画以降、信託報酬による経費カバー率は順調に上昇している



※対面営業部門＝全社から通信販売部門を除く



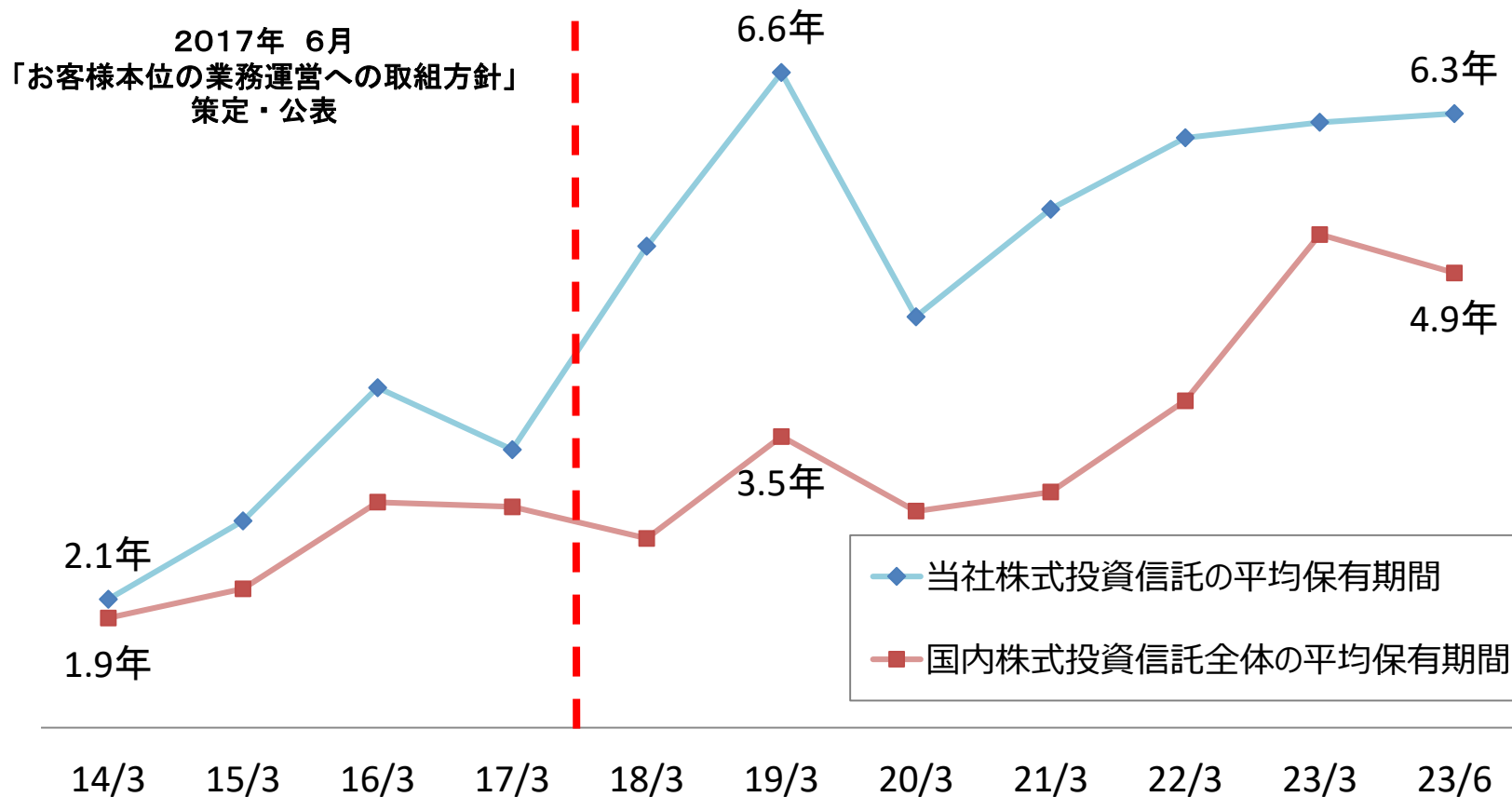
# [投資信託] ～当社お客様の株式投信の平均保有期間～

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

## 国内株式投資信託全体と当社株式投信の平均保有期間の推移 (2014年3月末～2023年6月末)



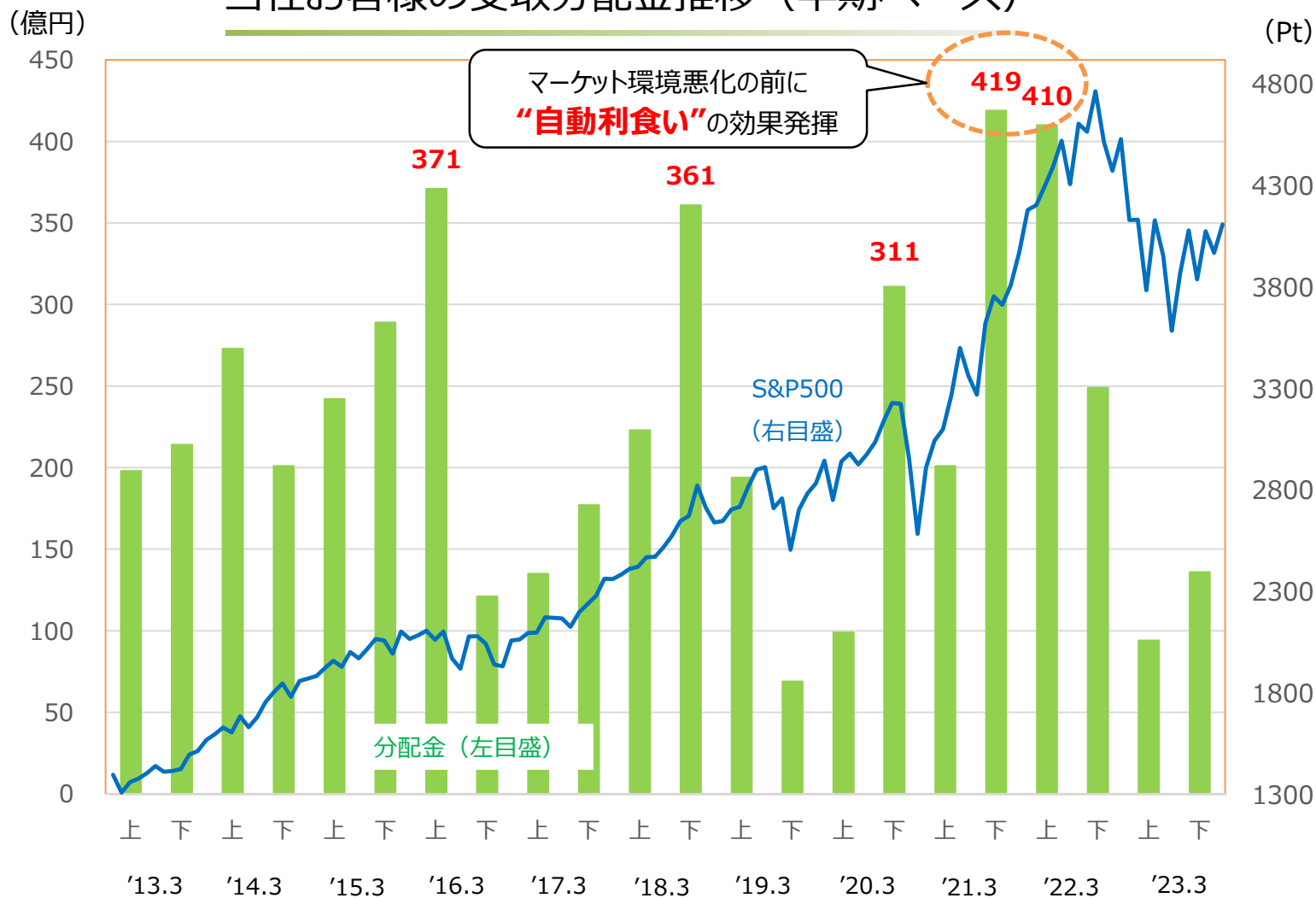
出所:国内株式投信全体は投資信託協会

平均保有期間は、平均残高(基準月の月末残高と1年前の月末残高の平均)を基準月を含めた1年間の解約・償還額の合計で除して算出

# [投資信託] ～長期保有を支える「自動利食い機能」～



## 当社お客様の受取分配金推移（半期ベース）

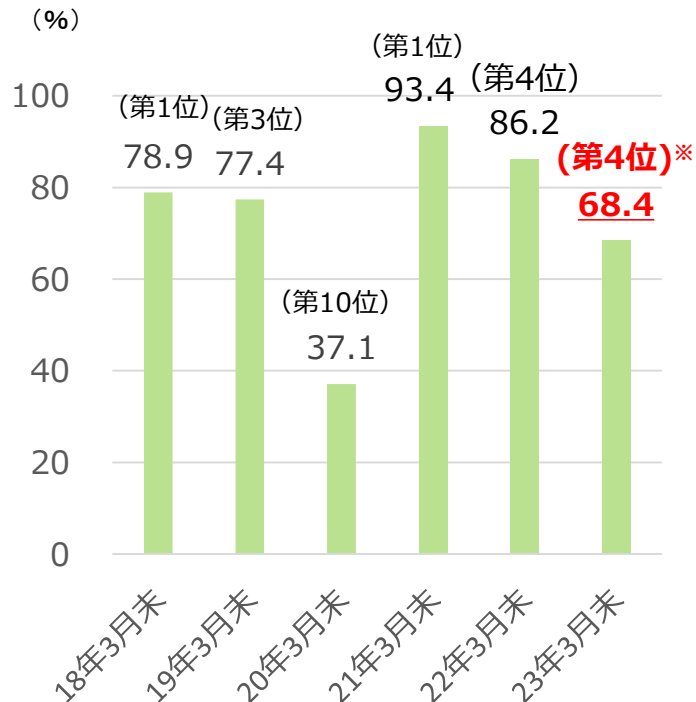


期間: 2012年4月～2023年3月

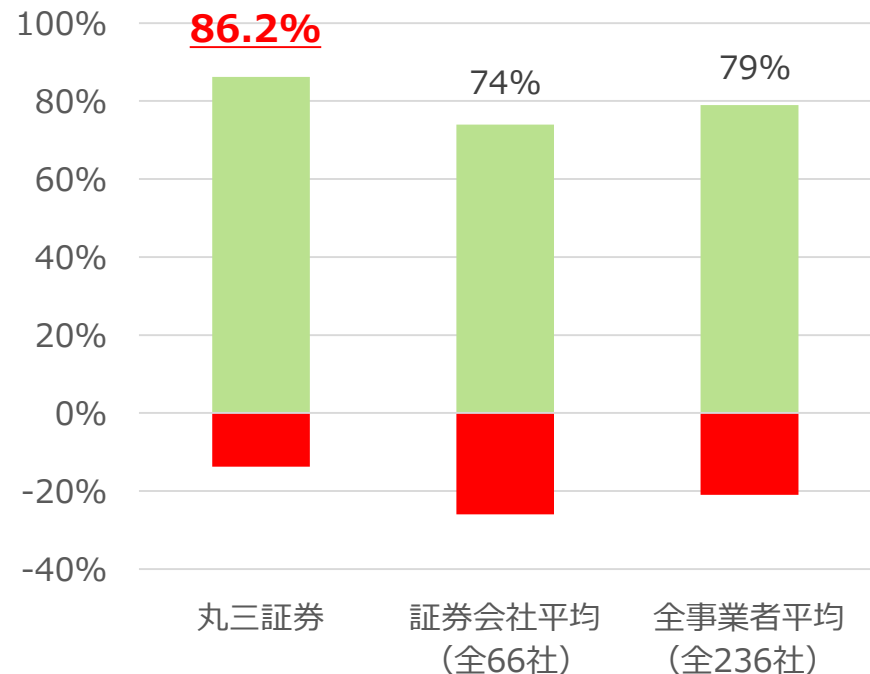
# [投資信託] ～当社お客様の投資信託の運用損益状況～

✓ 新型コロナウイルス感染拡大でマーケットが大きく下落した2020年3月末を除き、運用損益プラスの顧客比率は高位を維持。他社との比較が可能な2022年3月末時点では **対面営業中心の証券会社で第4位**。

## 運用損益プラスの顧客比率



## 運用損益別顧客比率 (他事業者との比較：2022年3月末)

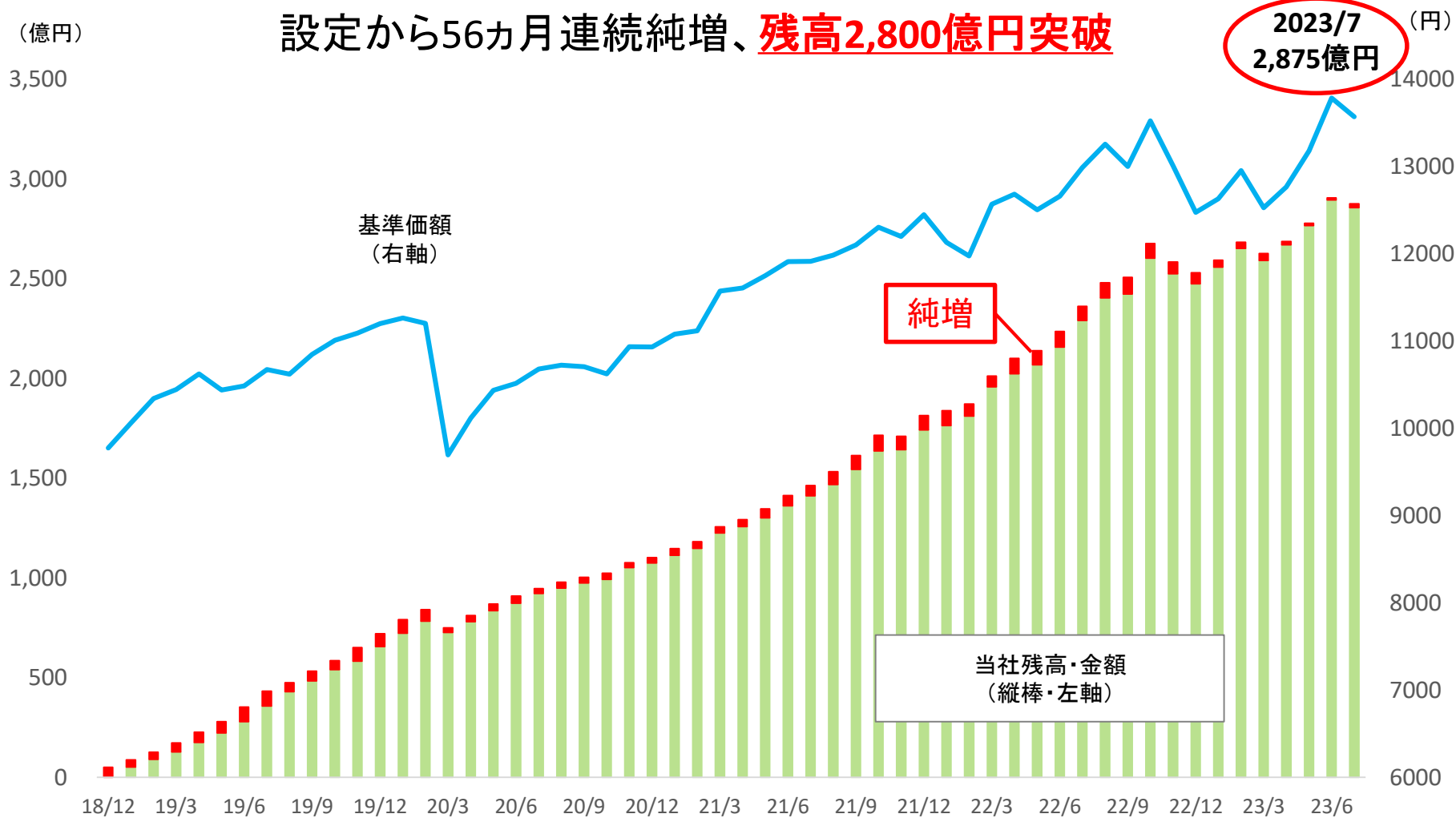


遡及期間：2001/10/1～各月末、対象顧客・対象商品等は金融庁の開示基準に基づく

順位は対面営業中心の証券会社中（2020年3月末までは、金融庁公表値。2021年3月末以降は金融庁がネット証券等も含めた証券会社全体で公表しており、対面営業中心の証券会社での順位は丸三証券調べ。金融庁公表のネット証券等を含めた当社の順位は2022年3月末時点で12位）。※2023年3月期の順位は各社HPより丸三証券作成。証券会社平均、全事業者平均は金融庁「投資信託の共通KPIに関する分析について〈2022年3月末基準〉」（2022年9月9日）より丸三証券作成。

## NWQフレキシブルインカムファンドの運用状況と当社残高

設定から56カ月連続純増、**残高2,800億円突破**



「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」において**S+**の評価を取得いたしました

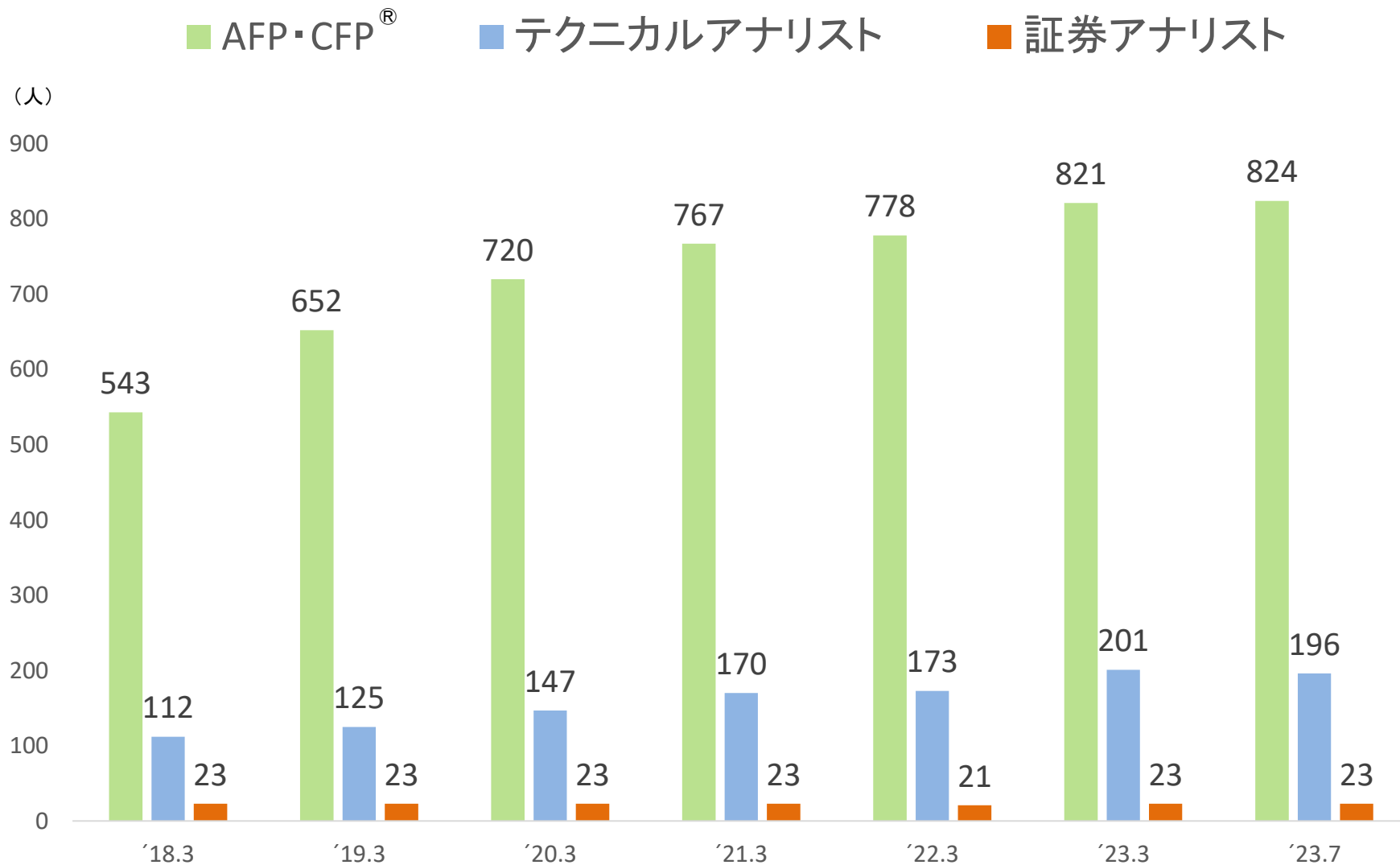


## 「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」について

銀行、証券会社などが、いかに投資信託の販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を依頼に基づき、中立的な第三者の立場から評価します。投資信託の購入に際してアドバイスを必要としている個人投資家が販売会社を選ぶ際に、この評価を参考指標として利用することを想定しています。

「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」(以下、「本評価」)は、投信販売業務を行う販売会社の「顧客本位の業務運営」の取組みに関するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。R&Iが本評価を行うに際して用いた情報は、R&Iがその裁量により信頼できると判断したものではありません。R&Iは、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。また、その正確性及び完全性につきR&I等が保証するものではなく、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。本評価に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

# 資格保有者数の推移



充実したリサーチ体制

時価総額に関係なく  
良質な銘柄を発掘

レポート営業の実践

## リサーチ体制への経営資源の積極投入

- 株式営業の根幹は、銘柄発掘を行う『**リサーチ力**』と認識
- リサーチ要員合計31名は、**非営業員の約1割**と、  
相当な経営資源を投入

リサーチ要員	調査部	エクイティ部	投資情報部
31名	18名	8名	5名

※2023年6月末時点

- 時価総額に関係なく良質な銘柄を発掘
- **代表取締役も参加する**定期的な銘柄選定会議を開催
- 外国株式の個別銘柄提案は行わず、**日本株に特化**



銘柄発掘部門

調査部

(ボトムアップ)

投資情報部

(トップダウン)

エクイティ部

<マーケット分析と銘柄選別・提案>  
マーケット動向・見通しを考慮した銘柄の厳選

当社固有の  
提案フロー

営業店



営業店



銘柄情報伝達

.....

営業店



営業店



銘柄提案

銘柄提案

お客様

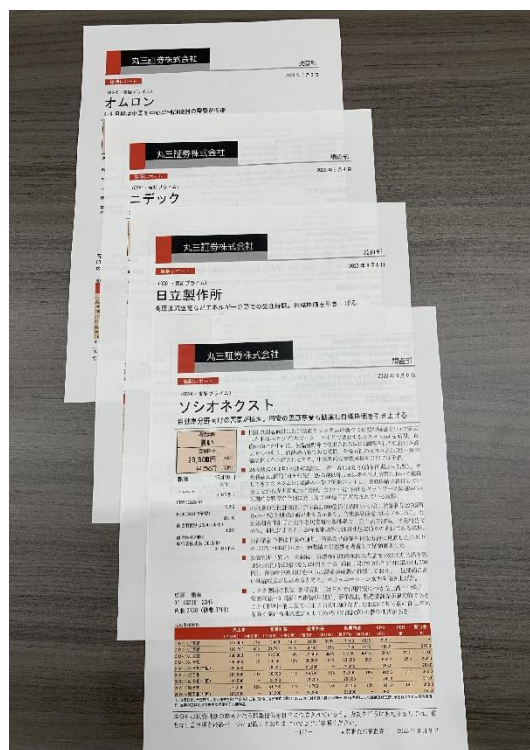
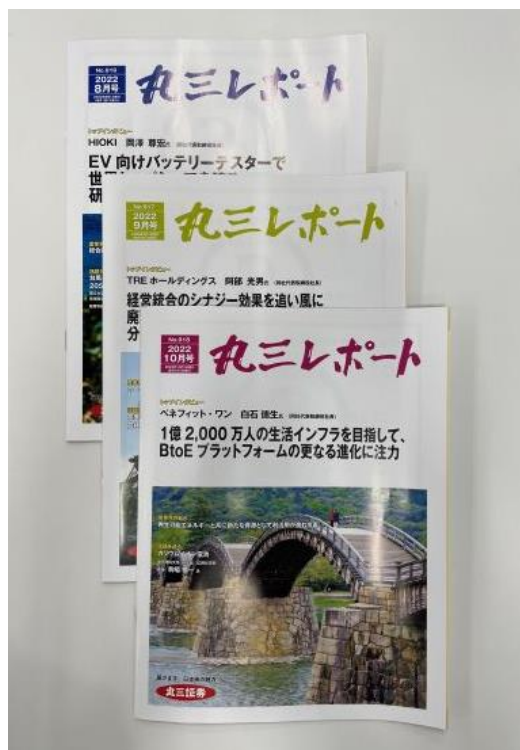
## 丸三レポートをはじめとしたアナリストレポートは有効な販促ツールとして機能

- **「丸三レポート」**は昭和20年代から発行を続けており、取り上げる銘柄は個人投資家に根強い人気
- 他にも、随時**アナリストレポート**を発行し、マーケットの状況に応じたきめ細かな提案を実施
- 写真や図表をメインに作成した**「ビジュアル資料」**も併用し分かりやすい提案を実施

丸三レポート・・・毎月

銘柄レポート、ストラテジーレポート・・・随時

写真や図表がメインのビジュアル資料



※「丸三レポート」を2021年10月号よりリニューアルし、従来のB5サイズからA4変形サイズに変更。図表、画像を駆使するなど、ビジュアル面を意識した見やすい構成にし、投資家の利便性向上を図る。

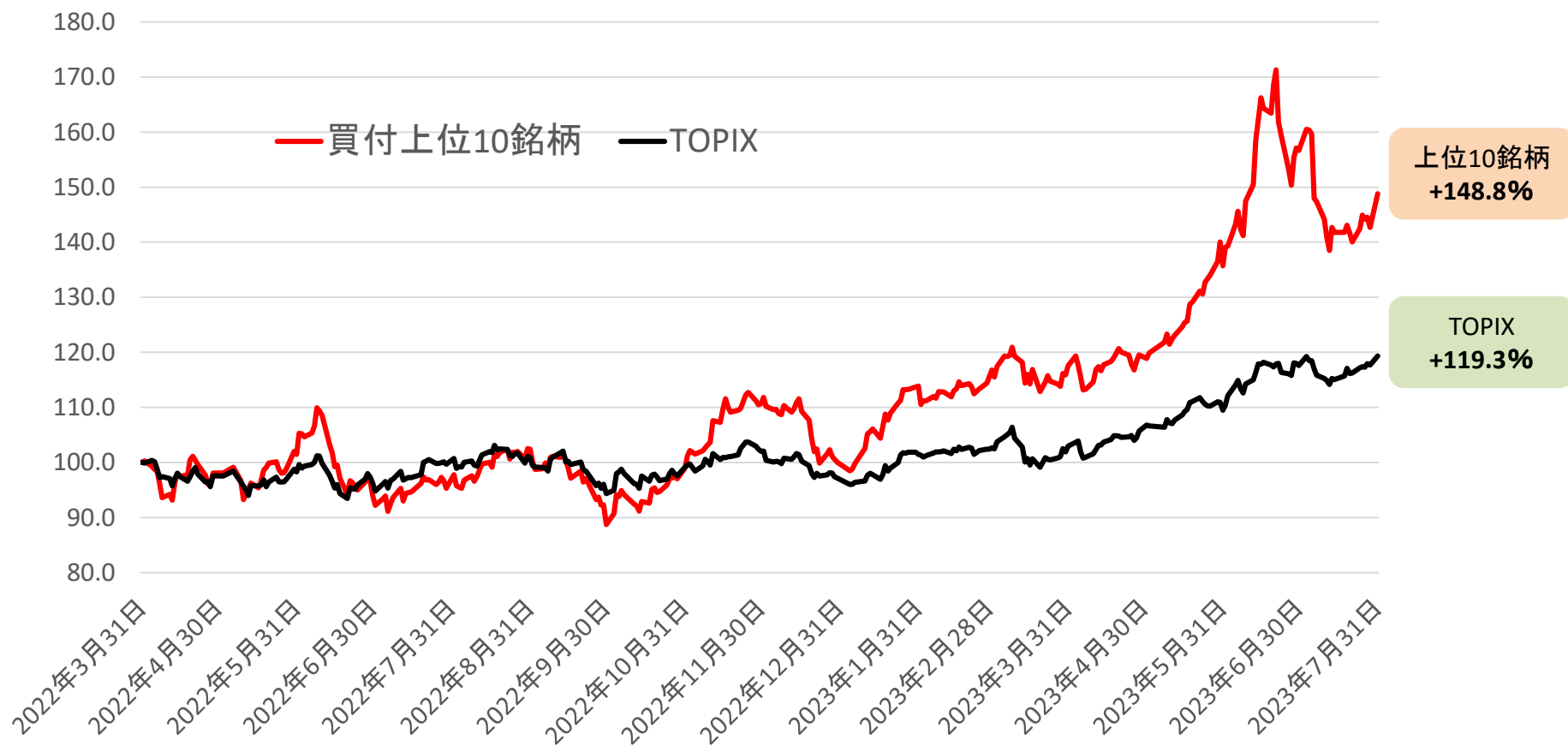
# [株式] ～当社推奨銘柄のパフォーマンス～

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

## 当社買付上位10銘柄とTOPIXのパフォーマンス



2022年3月末終値を100として各銘柄を指数化したものの単純平均。  
期間の途中で推奨を開始した銘柄は推奨開始日を100とし、TOPIX算出方法に準じて株価指数を算出。  
期間:2022/3/31～2023/7/31(買付期間は2022/4/1～2023/3/31)

## インフレ

- 貨幣価値の目減り

→ 株式投資へのニーズ

## 円安

- 円資産の価値減少

→ 海外資産に対するニーズ

## 新NISA (2024年1月～)

- 公的年金依存から自助努力

→ 投資資金の拡大

投資未経験者層の拡大

将来への不安

投資の必要性

知識・経験不足、投資判断・銘柄選択等の悩み

投資アドバイスの必要性の高まり

対面証券会社の存在意義

丸三証券について

経営概要

連結決算の状況

株主還元策・ESG・株式情報

## 2024年3月期第1四半期決算の状況 ～当社へのフォローの風～

- 2024年3月期第1四半期は、日本株への注目が高まる中、  
**日本株と投資信託に特化している当社にとって強いフォローの風**
- 株式委託手数料が牽引し、大幅な増収増益に
- 経常利益は10億38百万円となり、**前年の通期実績の8億52百万円を第1四半期だけで上回る結果**

(単位:百万円)	2023年3月期 (1Q)	2024年3月期 (1Q)	増減率 (%)
株式委託手数料	1,111	1,809	+63%
純営業収益	3,877	4,575	+18%
経常利益	331	1,038	+213%

2023年3月期 (通期)
852

# 決算サマリー(主要項目 四半期推移)

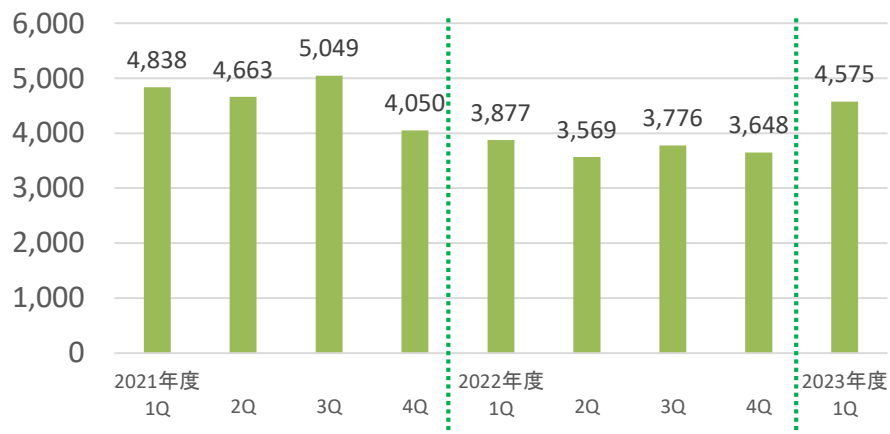
100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

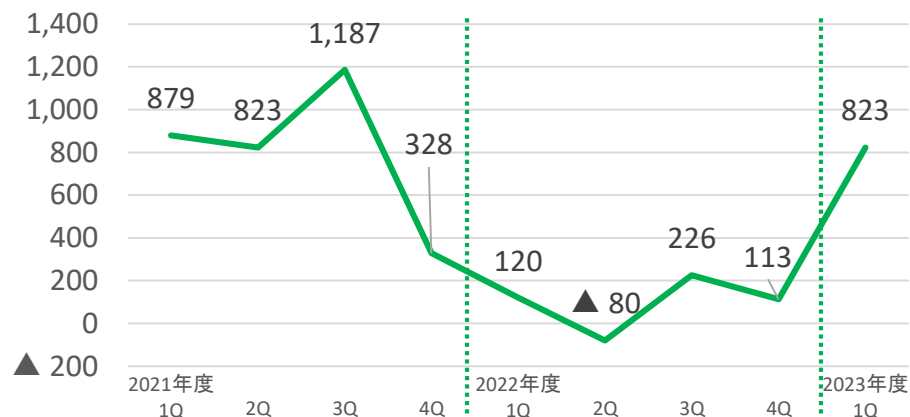
## ◆純営業収益

(単位:百万円)



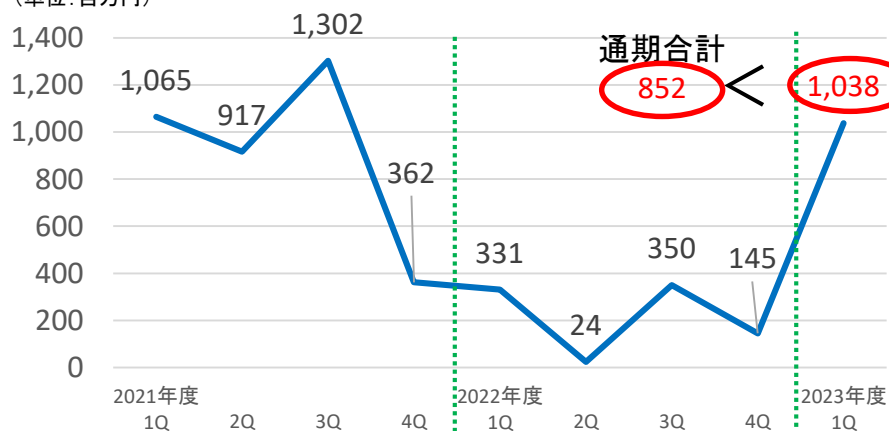
## ◆営業利益

(単位:百万円)



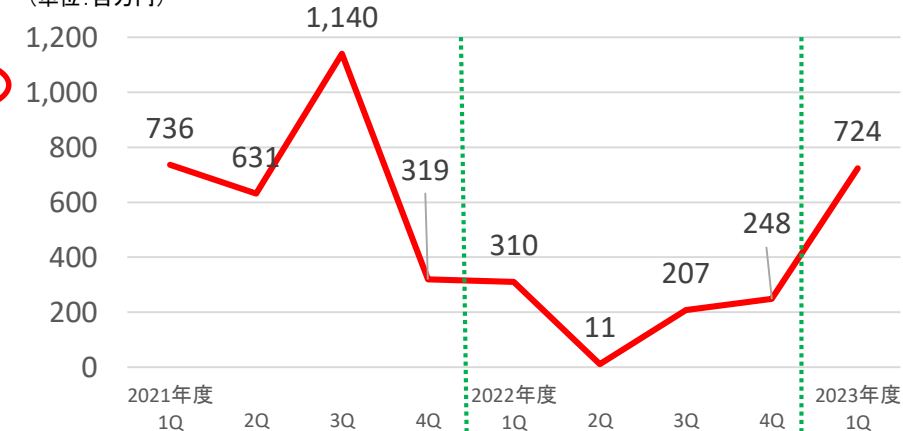
## ◆経常利益

(単位:百万円)



## ◆親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位:百万円)



# 決算の概要(連結)

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

(単位:百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	増減率 (%)	2023年3月期				2024年 3月期	増減率 (%) '23.3期 4Q比
	1Q	1Q		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
営業収益	3,896	4,588	17.8	3,896	3,582	3,789	3,662	4,588	25.3
純営業収益	3,877	4,575	18.0	3,877	3,569	3,776	3,648	4,575	25.4
販売費・ 一般管理費	3,757	3,752	▲0.1	3,757	3,650	3,549	3,534	3,752	6.2
営業利益	120	823	585.2	120	▲80	226	113	823	622.8
経常利益	331	1,038	213.3	331	24	350	145	1,038	614.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	310	724	133.2	310	11	207	248	724	191.9
総資産	88,218	74,660	▲15.4	88,218	71,746	73,631	67,601	74,660	10.4
純資産	45,372	47,752	5.2	45,372	45,443	45,513	46,086	47,752	3.6
1株当たり 純利益(円)	4.71	11.06	—	4.71	0.17	3.17	3.79	11.06	—
1株当たり 純資産(円)	689.26	725.55	—	689.26	690.31	691.38	700.13	725.55	—



# 財務の概要

100年変わらぬ志  
～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



(単位:百万円)

	2023年3月末	2023年6月末	増減額
総資産	67,601	74,660	7,058
純資産	46,086	47,752	1,666
自己資本比率	67.9%	63.7%	—
1株当たり純資産(円)	700.13	725.55	—
自己資本規制比率(単体)	681.1%	688.8%	—

丸三証券について

経営概要

連結決算の状況

株主還元策・ESG・株式情報

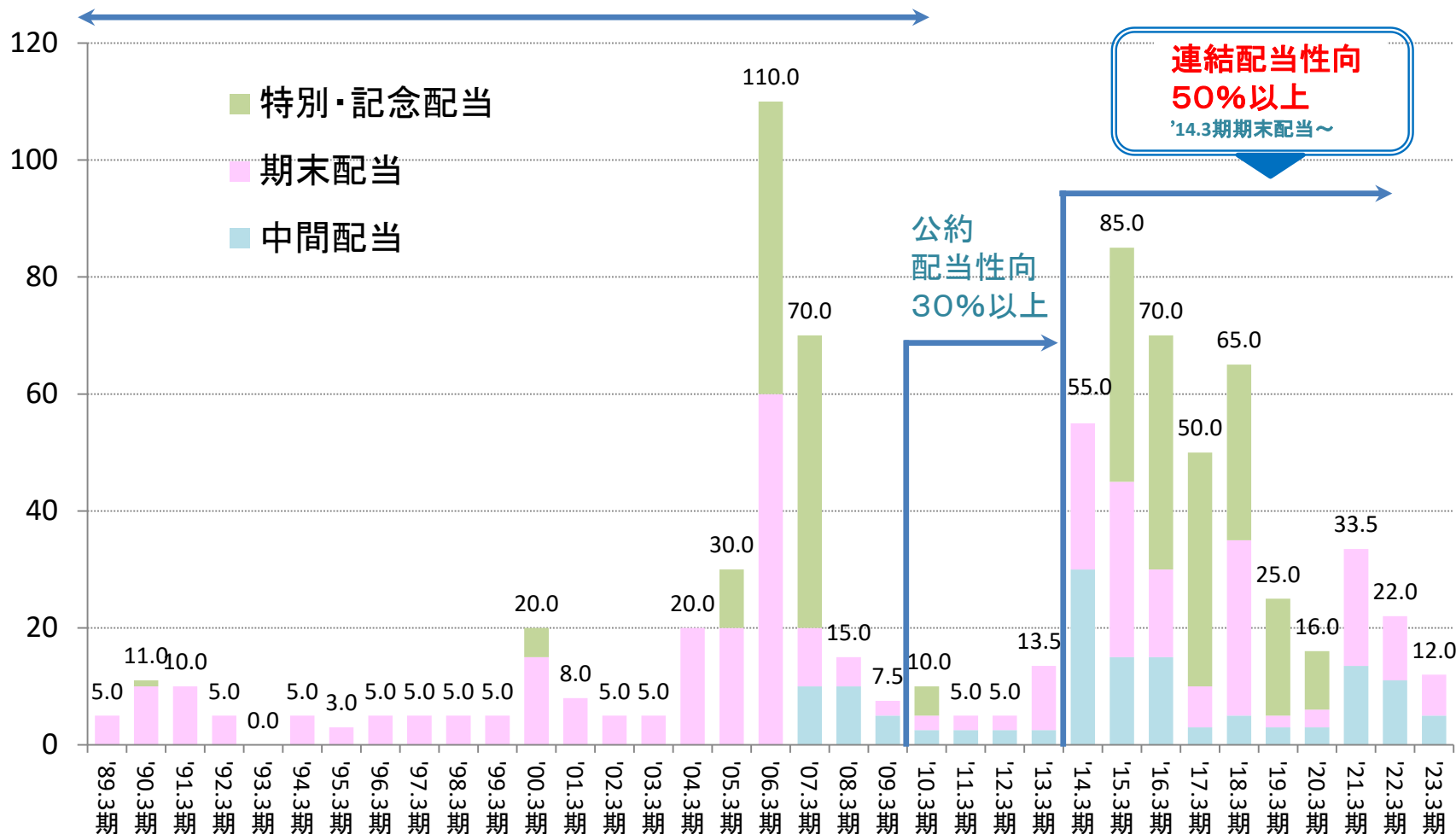
# 株主還元 ～ 配当金の長期推移～



## 連結当期純利益を基準に、連結配当性向50%以上の配当を行う方針

安定的な還元を基本としつつ、期間業績を反映して機動的に

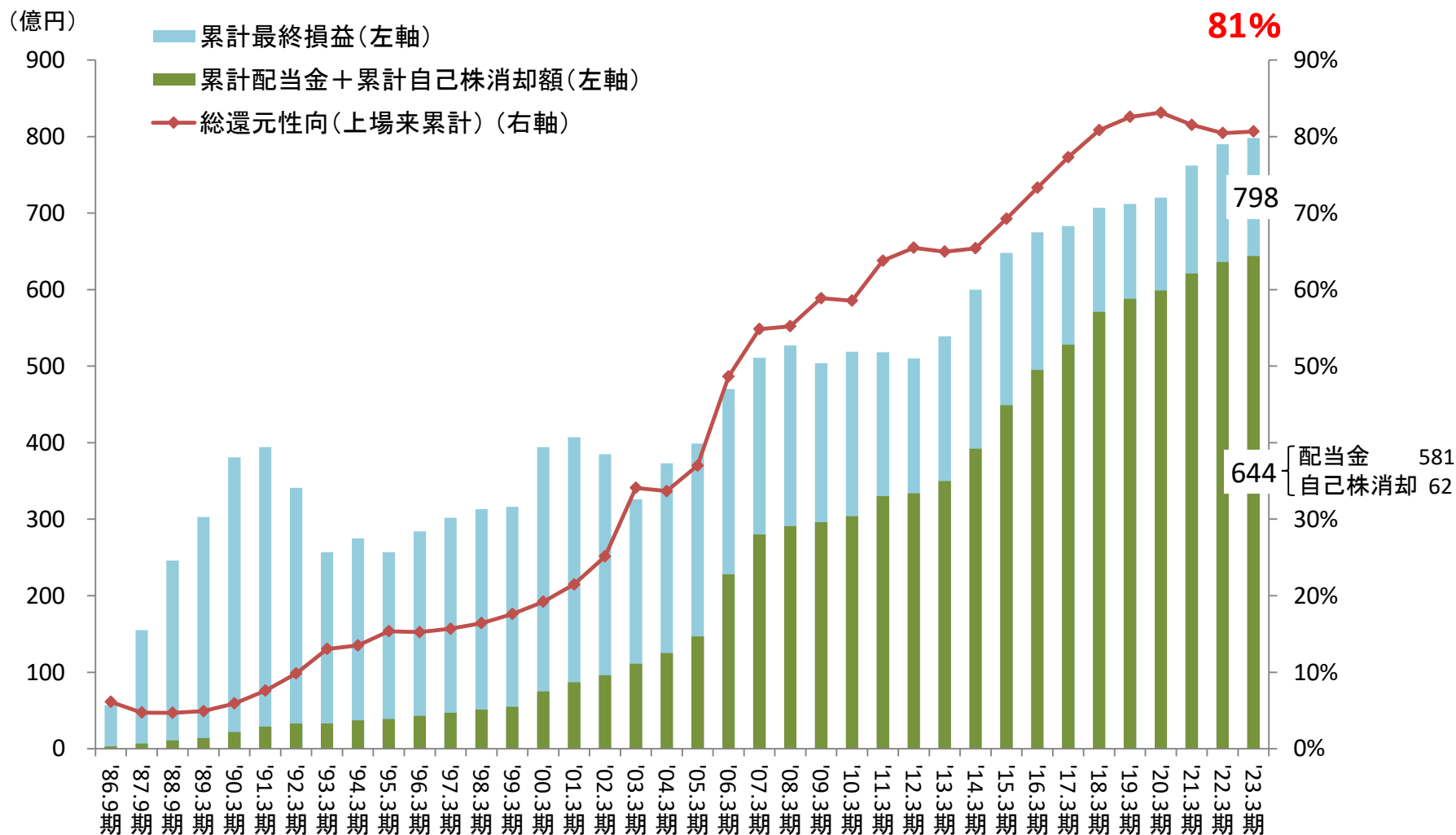
(単位: 円/1株)



# 株主総還元性向(上場来累計)



～上場来の累計総還元性向は、81%の水準～



株主総還元性向(上場来累計) = (累計配当金+累計自己株消却額) ÷ 累計最終損益 × 100 (%)

# 単元株数と株主優待制度

単元株数 100株

株主優待制度（3月末に100株以上保有株主様対象）

保有株数	優待商品
100株以上1,000株未満	1,000円相当の のり詰合せ 
1,000株以上	新潟県魚沼産 コシヒカリ新米3Kg 

※発送はどちらも10月を予定しています

組織形態	監査役会設置会社
取締役人数	7名（うち4名が社外取締役）
監査役人数	4名（うち2名が社外監査役）

※社外取締役・社外監査役は全員独立役員（うち1名女性）

- 取締役会の議長は社外取締役
  - ・ 指名委員会
- 任意の
  - ・ 取締役報酬委員会
  - ・ 執行役員報酬委員会の設置
- サステナビリティワーキンググループ※を設置  
（気候変動を含めた自社のサステナビリティの取組に関する企画立案・推進）

※代表取締役社長を委員長とする危機管理委員会の傘下に新設

# SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券



## 「こどもサポート証券ネット」

「こどもサポート証券ネット」を通じ、子供の貧困問題解決を目的としたNPO法人等に、災害用備蓄品や当社受取株主優待品等を寄贈しています

## 「株主優待SDGs基金」等への寄付

「株主優待SDGs基金」の他、「日本赤十字社」、「WFP国連世界食糧計画」、「あしなが育英会」等に寄付を行っています

## フードバンク活動への参画

1995年より毎年、送付先不明等で返送された株主優待米を日本赤十字社に寄贈しています

## 働きやすい職場環境の実現

働き方改革の実施や女性の活躍支援を行っています

## 東日本大震災復興支援目的の義援金セミナーへ協賛

セミナーの参加費を義援金として集め、集められた義援金は「テイラー・アンダーソン記念基金」へ寄付されます  
(Web開催による参加店舗拡大で以前より参加者増加)

## 医療研究向上の支援

人類の疾病の予防と治療技術の向上のために、医療関係の財団に毎年寄付を行っています

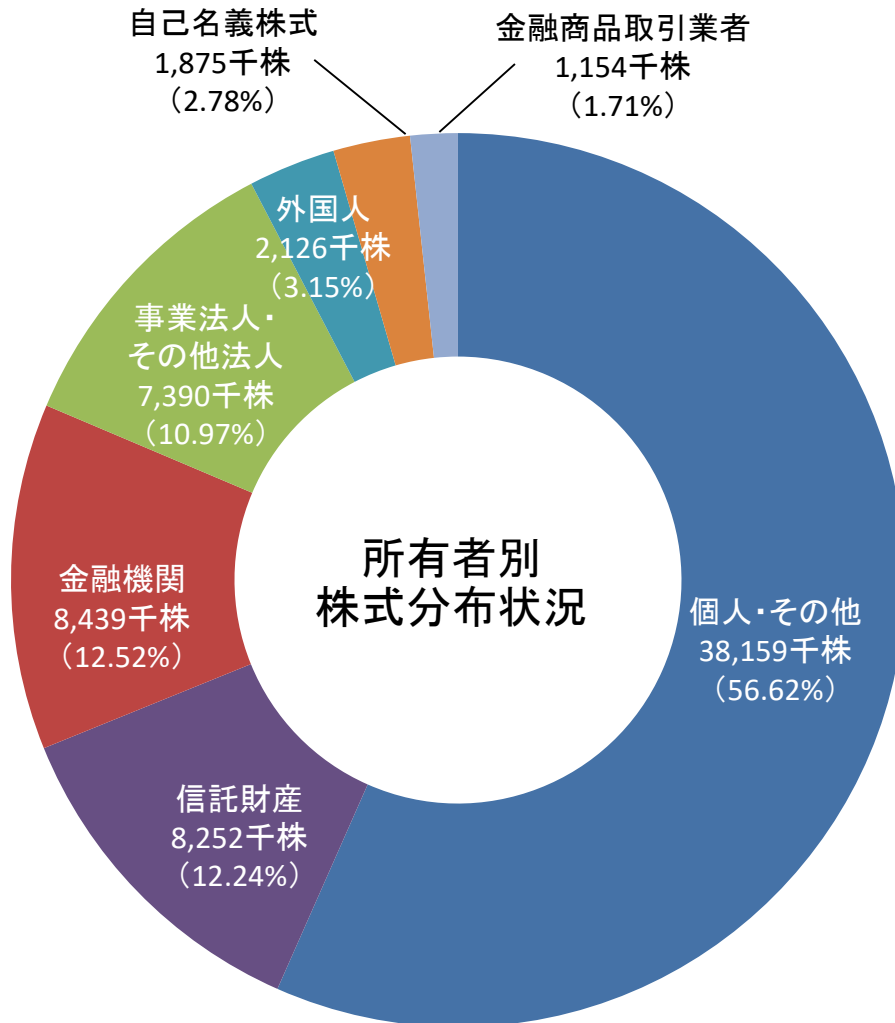
## 環境への配慮

本社が入居するビルは、LED照明の採用や自動調光システム・最小外気量制御（CO2制御）システムの導入など環境への配慮が充実しています  
一部店舗の電力調達先を再生可能エネルギーを使用する電力会社に変更しています

## 気候変動への対応に関する情報開示

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に基づき、ホームページに気候変動への対応に関する情報を開示する特設コーナーを設けています

# 株式情報 (2023年3月末時点)



## 株式の状況

発行済株式の総数 67,398,262株  
(1単元の株式の数 100株)

株主数 67,243名

## 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	6,292	9.60
2 日本生命保険相互会社	5,230	7.98
3 公益財団法人長尾自然環境財団	4,746	7.24
4 三菱UFJ信託銀行株式会社	1,683	2.57
5 日本カストディ銀行(信託口4)	971	1.48
6 株式会社みずほ銀行	940	1.43
7 長尾 愛一郎	902	1.38
8 株式会社カストディ銀行(信託口)	798	1.22
9 丸三証券従業員持株会	653	1.00
10 JP MORGAN CHASE BANK	254	0.39

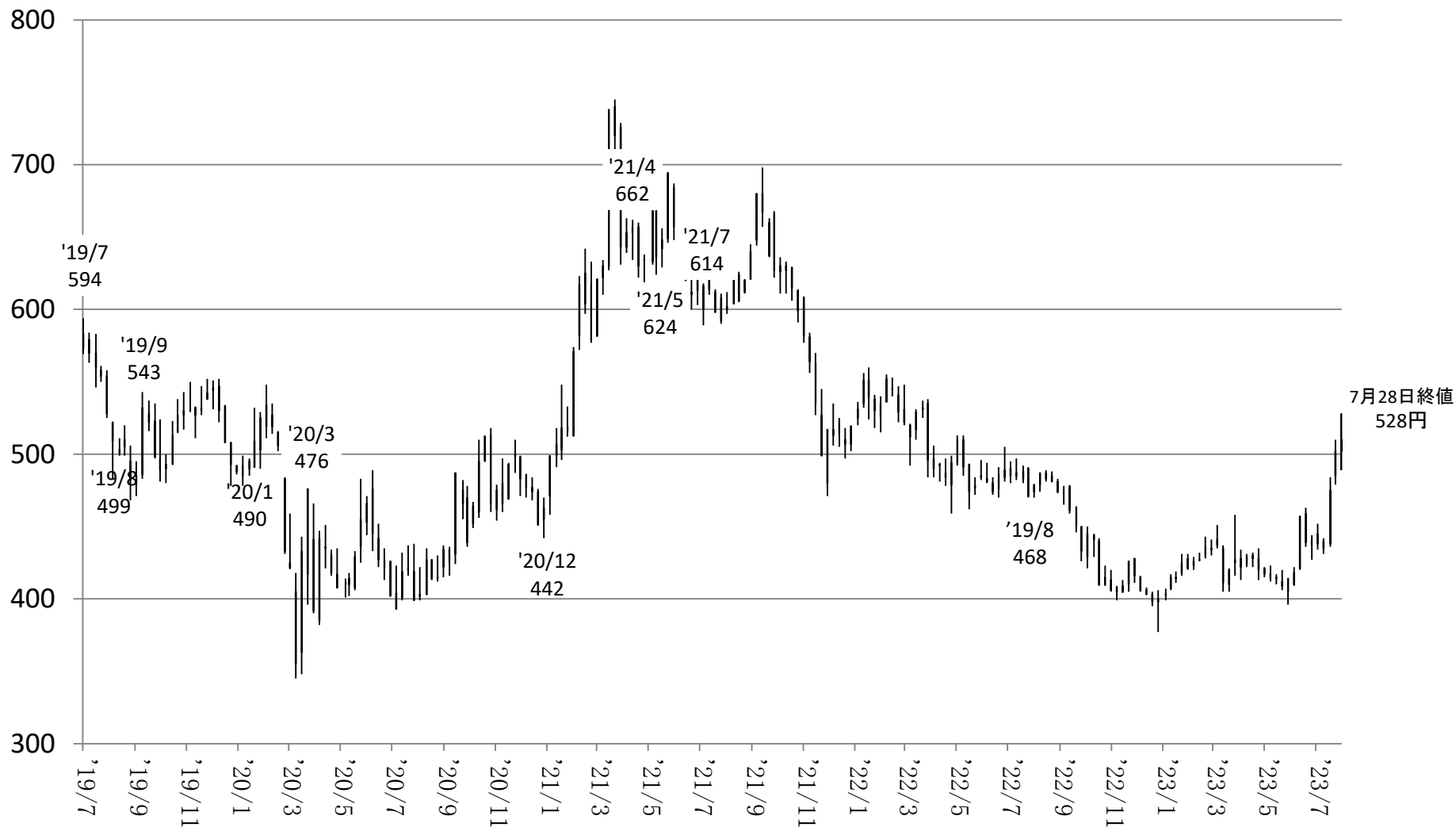
※ 持株比率は自己株式(1,875千株)を控除して算出しております。



# 当社の株価推移(週足)

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



2023年7月28日まで

## ◇問合わせ先

丸三証券株式会社 企画部  
TEL:03-3238-2301 FAX:03-3238-2225  
<https://www.marusan-sec.co.jp/>



本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、2023年7月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。

商号等：丸三証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  
加入協会：日本証券業協会